

平成27年度 大郷町社会福祉協議会 事業報告

1 本会の運営に関する事業

(1) 理事会

開催年月日	議案の内容
5月27日	平成27年度事業報告・決算認定について 評議員の選任について 社会福祉法人大郷町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 平成27年度社会福祉事業区分会計補正予算（第一次）について
6月1日	会長 副会長の選任について 事業担当理事の選任について 会長職務代理者の選任について 運営委員の選任について 議席の決定について
11月9日	副会長の選任について
3月28日	嘱託職員の雇用について 平成28年度大郷町事業の受託について 大郷町老人ふれあいの家の指定管理運営に関する協定書の締結について 会長の報酬の額について 社会福祉法人大郷町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 大郷町社会福祉協議会慶弔規程の一部改正について 平成27年度社会福祉事業区分会計補正予算（第二次）について 平成28年度事業計画（案）収支予算（案）について

(2) 評議員会

開催年月日	議案の内容
5月27日	平成26年度事業報告・決算認定について 理事の選任について 監事の専任について 社会福祉法人大郷町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 平成27年度社会福祉事業区分会計補正予算（第一次）について
11月9日	理事の選任について
3月28日	嘱託職員の雇用について 平成28年度大郷町事業の受託について 大郷町老人ふれあいの家の指定管理運営に関する協定書の締結について 社会福祉法人大郷町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 大郷町社会福祉協議会慶弔規程の一部改正について 平成27年度社会福祉事業区分会計補正予算（第二次）について 平成28年度事業計画（案）収支予算（案）について

(3) 監査会

開催年月日	内 容
5月11日	事業報告及び決算承認について 各種報告書（調書）について

(4) 運営委員会

開催年月日	内 容
5月14日	理事会提出議案について
3月17日	理事会提出議案について

(5) 各種研修会の開催

今年度は仙台地方町村社会福祉協議会連絡会主催の研修会へ参加した。

開催年月日	出席者	内 容
11月13日	職員1名	仙台地方町村社会福祉協議会連絡会職員研修会 研修：地域福祉事業の取り組みについて
2月5日	役員7名 職員2名	仙台地方町村社会福祉協議会連絡会役職員研修会 講演「松島の陽と陰」 講師：瑞巖寺宝物課 課長 新野一浩氏

(6) 会員の加入促進

大郷町社会福祉協議会では、町民の皆様から頂く普通会費（各世帯：年額1,000円）と特に社会福祉協議会活動に賛同し支援をいただいている賛助会費（一口1,000円）と各企業の方々にお願いしご協力を頂いている団体会費（一口5,000円）の3種類を会費として社会福祉協議会活動へ活用した。

会費の種類	平成27年度会費額	平成26年度会費額	増 減
普通会費	2,031,000	2,091,000	△60,000
賛助会費	28,000	28,000	0
団体会費	240,000	215,000	25,000

(7) 社協だよりの発行

発行月	発行部数	主な記事の内容
7月	2700部 (8ページ)	26年度事業報告・決算報告 会費のご協力ありがとうございました 地域包括支援センタ開所 健康長寿対策事業紹介
1月	2700部 (8ページ)	新年のご挨拶 敬老作文・絵の紹介 健康長寿対策事業紹介 給食会・お出かけ会事業紹介 ライフサポート事業紹介
3月	2700部 (4ページ)	健康長寿対策事業紹介 ボランティア活動紹介 福祉体験学習紹介

2 町からの委託事業の受託

(1) 配食サービス事業

週に2回水・金曜日の昼食の時間帯に、おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者並びに心身障害者で食の自立に支援が必要な方から申請を頂き、決定になった世帯に対し一食250円の負担金でお弁当を配達している。配達には社会福祉協議会から地域のボランティアの方々を依頼し、配達をしていただいている。この事業は、昼食弁当の配達による家事負担の減少や、栄養バランスの偏りがちな方々へ週に2回でもバランスの良い食事を取っていただくために実施をしており、また、前日に弁当の必要の確認の電話を行い、当日も手渡しをすることによって安否確認の役割になっている。

配食回数	配食数	利用者数 (延べ)	ボランティア活動回数 (延べ)
98回	1,436食	1406名	317回

(2) 軽度生活援助事業

おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者で、軽易な日常生活上の援助が必要な方に対する支援事業。活動内容は、調理、衣類の洗濯、掃除・整理整頓、生活必需品・食材の買物などの生活援助や安否確認・相談助言などを行う。(介護保険の適用外の方に限る)

訪問回数	利用者数 (延べ)	訪問時間
559回	302名	523時間20分

(3) 家族介護用品の支給事業

おおむね65歳以上の在宅高齢者又は心身障害者で、寝たきり若しくは認知症の状態に紙オムツその他の介護用品を必要とする方に対する支援事業。介護用品券1ヶ月当たり3,000円分(紙オムツ、尿とりパット、使い捨て手袋、清拭用タオル)を支給する。(負担金300円)利用商店については、町内指定業者の薬局・薬店に限る。

利用者数（延べ）	支給枚数	実利用枚数
1, 646人	1, 646枚	1, 640枚

(4) 地域福祉ネットワーク事業

宮城県社会福祉協議会が窓口として取りまとめを行っている「ボランティア活動総合保障制度」（ボランティア保険※）の大郷町で加入希望者のための取りまとめを行う。

※ ボランティア保険とは。国内におけるボランティア活動中の偶然な事故により、ボランティア自身が怪我をしたり、怪我をさせてしまった。あるいは器物破損・名誉毀損による法律上の賠償責任を負った場合に保険金を支払うもの。

平成27年度加入件数 88件

(5) 生活相談所の開設

月に2回（第2・第4火曜日）に大郷町人権擁護委員と生活相談員が行う相談事業。また、行政相談等が同時開設される場合がある。

開設回数	相談件数
24回	14件

(6) 健康長寿対策事業

介護予防事業の一つである厚生労働省の地域支援事業実施要綱に基づき介護予防事業の一次予防事業について大郷町より委託を受けて行っている。内容は職員が実際に地域に出向き、「元気アップ教室」として各地域の分館等で介護予防事業を実施した。

また、昨年度より継続して行っている「おはなし処」においても、介護予防全般に加え、自主的活動に対して支援する内容で開催した。

	事業名	開催回数 訪問件数	参加延べ数 配布数
普及啓発事業	元気アップ教室	88回	621人
	おはなし処	19回	87人
	スポーツを楽しむ会	13回	203人
	訪問活動	44件	47人
	パンフレット配布 ① 運動機能・骨折について ② それってもしかして！ 「もの忘れ？認知症？」 ③ サロン活動を始めませんか ④ 閉じこもり予防について	4回	各回全戸配布 5月 2, 632世帯 9月 2, 658世帯 1月 2, 661世帯 3月 2, 659世帯

【その他の活動】

平成27年度は本会主催以外の団体が主催する各サロン及び講習会等に介護予防の講話やレクリエーションの実践などを依頼され、参加した。

事業名	開催日時	開催場所	参加人数
中村地区食改善推進委員・老人クラブ・ボランティア自主サロン活動	7月24日(金)	中村地区第3班集会所	16人
	9月25日(金)	中村公民館	18人
シルバー人材センター平成27年度第2回安全・適正就業委員会	9月10日(木)	くろかわ商工会	37人
老人クラブ女性部研修	9月22日(木)	大郷町文化会館	51人
長崎地区ボランティア主催サロン活動	11月9日(月)	長崎生活センター	18人
中村栄光会主催サロン活動	12月22日(火)	中村公民館	13人
東成田老人クラブ女性部研修会	2月5日	東成田分館	10人
合計			163人

3 地域支援事業

(1) 男の料理教室

町内の30歳以上の男性を対象とし、家庭でできる簡単料理教室を開催した。単に料理を勉強するだけでなく、地域内での新たな仲間作りや趣味の創出により、今までよりもさらに生きがいのある生活を行っていただこうと企画し実施した。

開催期日

休日コース	平日コース
5回	5回
参加者(登録者)	
9名	9名

※ 6月28日 休日・平日コース合同で研修会を開催した(ソーセージ作り体験)

10月31日 生涯学習フェスティバル出店(フランクフルト)

11月29日 身体障害者綱引き大会にて豚汁提供(ボランティア)

4 高齢者福祉事業

(1) お達者サロン

町内の概ね65歳以上の方に対する地区を限定しないサロン事業。

開催回数	参加者数
6回	117名

(2) ほのぼの会

町内在住のひとり暮らし高齢者のための給食会。給食については大郷町ボランティア友の会に協力を依頼している。また、高齢者の自宅から会場までは、運転ボランティアをお願いし、送迎を行っている。内容は、簡単手芸などの軽作業などを行った後に、昼食をとりながら、ボランティアや職員による出し物等でひと時を過ごしていただいている。また、年に1回お出かけ会として、日帰り旅行を行っている。

	期 日	内 容	協力ボランティア
給食会	7月13日	七夕会	運転ボランティア
	11月25日	クリスマス会	大松沢地区ボランティア 運転ボランティア
お出かけ会	6月30日	多賀城方面 あやめ祭り見学 東北歴史博物館見学	運転ボランティア

(3) 介護者のつどい

在宅で介護を行っている方への慰労事業（年1回）在宅で日ごろ介護を行っている方に対し、外へ出る機会の創出により、介護疲れの軽減などを目的としている。

開催期日	場 所	参加者数
10月10日	キリンビール仙台工場 仙台うみの杜水族館	11名

5 障害者福祉事業

- (1) 団体活動の支援 大郷町身体障害者福祉協会への支援
大郷町手をつなぐ親の会への支援
「すみれ会」事業への協力 実施回数 24回

6 母子・父子福祉事業

- (1) 母子・父子家庭への支援 大郷町母子福祉会への支援

7 福祉教育事業

(1) 次世代児童育成事業

町内の学校及びすくすく夢の郷を対象に福祉教育の充実に努めていただけるよう助成金を支出し、児童の福祉教育の充実に協力している。

また、各学校で盲導犬を授業の中で体験させたいという要望を受け、盲導犬協会との連絡調整及び授業にかかわる経費の助成を上記助成とは別に行った。

盲導犬体験学習開催学校
大郷小学校

(2) 敬老意識高揚関係事業

家庭のなかのお年寄りや地域で暮らすお年寄りを題材にした作文を、小学校5年生・6年生を対象に募集を行った。

子供たちが日ごろ接している祖父母について、この作文を通して理解し、家族の中心となって役割を担ってきたお年寄りのご苦勞を認識し、家庭内だけでなく近所のお年寄りまでいたわりと思いやり、感謝の心が広がることを願って実施している。代表の生徒は大郷町敬老会の壇上にて作文の朗読。その後社会福祉協議会長より表彰を行った。

また、小学校1年生・2年生に対しては、祖父母を題材にした絵の募集を行い、募集した絵は、大郷町敬老会の会場に展示した。

(3) 福祉体験事業

各学校より要請を受け、総合学習の一環として福祉体験学習を実施した。本年度は大郷小学校4年生に対し車いす体験及び3年生に視覚障害体験を実施し、福祉に対する意識向上と理解をはかった。

8 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンター運営

大郷町社会福祉協議会では、ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの募集養成を行うとともに、ボランティアニーズの掘り起しなどを行っている。

平成27年度ボランティアセンター登録者数 51名

(2) 災害ボランティアセンターの体制整備及び災害救援活動

大郷町社会福祉協議会では、宮城県・大郷町の三者で災害救援ボランティアセンターの立ち上げについての覚書を締結し、体制整備を進めている。

また、仙台都市圏域（15市町村）で災害ボランティアに関する覚書を締結し、災害時の支援体制の強化を図ってきた。

平成27年度9月の豪雨水害において大和町社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを立ち上げ、仙台都市圏域協定に支援の要請があったため災害救援活動として職員派遣（ボランティアセンター運営支援）及び物資の貸し出し（パソコン・プリンター・マイクロバス（ボランティア輸送）テント）を行った。

9 福祉団体の育成・関係機関との連絡調整

(1) 行政との連携

大郷町社会福祉協議会は、公共性の高い民間の社会福祉団体として設立し、常に行政との連絡・調整を密にしながら今日まで活動を行っている。また、行政及び地域包括支援センターと月に1回地域ケア会議を行い、町内の要支援者に対する対応や情報の共有を行っている。

(2) 福祉団体との連携

事務局を担当している団体

- ・大郷町民生委員協議会・大郷町老人クラブ連合会・大郷町遺族会・大郷町身体障害者福祉協会
- ・大郷町母子福祉会

運営の支援を行っている団体

- ・大郷町手をつなぐ親の会・大郷町ボランティア友の会・大郷町人権擁護委員会

10 指定管理事業

平成22年4月より「大郷町老人ふれあいの家」の指定管理を受け、管理・運営事業を行っている。

平成27年度利用者数 1,928名

11 公益事業

(1) 訪問介護事業

訪問介護事業は本年度は延べ3,771名の利用者に支援を行った。今後も体制整備を進め、利用者の方々に安心してサービスを利用していただけよう事業展開を行い、「地域から求められる事業所」となるよう事業展開を行っていききたい。

(2) 障害福祉サービス事業

本年度は延べ96名の利用者にサービスを提供した。今後も町内の障害福祉サービスを利用したいと考える方々に、安心してサービスを利用していただけようしていきたいと考える。

(3) 福祉有償運送事業

福祉有償運送事業は本年度3,768kmを9名のドライバーで運行した。

本年度延べ移送回数 166回